家畜衛生情報

飛騨家畜保健衛生所
令和８年11月４日

福岡県の農場で
ランピースキン病の疑似患畜を確認！

【発生農場】

所在地　　：　福岡県みやま市
飼養頭数　：　93頭(経産牛70頭、育成牛8頭、子牛15頭)
異常家畜の頭数　：　1頭

【発生経緯】

・10月31日、診療獣医師から通報を受けて、当該農場へ立ち入り検査を実施。
・11月1日にランピースキン病の疑似患畜と確定。

【今後の対応等】

・疑似患畜の殺処分
・当該農場および半径5km以内の牛飼養農場へワクチン接種予定

LSDについて（農林水産省）
詳しくはこちら

感染拡大を防止するために…

ウイルス侵入防止

・ 消毒の徹底(消毒用エタノール、逆性石鹸など一般的な消毒薬が有効)




冬前のサシバエ1匹は、来シーズンの1万匹に相当すると言われています。

・ サシバエ等吸血昆虫を減らす(殺虫剤など)
・ 車内に入り込んだサシバエ等の殺虫

早期発見

・ 毎日の健康観察
・ 皮膚の結節、発熱、泌乳量の低下などが見られたらすぐに診療獣医師または家畜保健衛生所へ連絡



(写真:福岡県HP)

家畜に異状があれば、すぐに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）
〒506-8688 高山市上岡本町7－468　E-mail：c24508@pref.gifu.lg.jp
TEL：0577-33-1111（内線403）　FAX：0577-32-9019
※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家保
家畜衛生情報は
こちら⇒